

ST-300 (羽根径 30cm 排気用) 一般用換気扇

日本電興株式会社

屋内用

取扱取付説明書 (保証書付)

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱取付説明書は、大切に保管してください。

ご使用になる前に

●この取扱取付説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の大きさと切迫の程度を、次の表示で区分し、説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

〈安全上のご注意〉

換気扇を正しく安全に取り付け、ご使用頂くために、つぎのことを必ずお守りください。

 警告	
	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やケガをすることがあります。
	本体各部に直接水やお湯、カビ取り剤などをかけないでください。ショート・感電の恐れがあります。 浴室など湿気の多い場所で使用しないでください。ショート・感電の恐れがあります。
	電源プラグは、刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因になります。

 注意	
	交流 100V 以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	直接炎が当たる恐れのある場所には取り付けしないでください。火災の恐れがあります。
	周囲の温度が 40℃以上の高温になる場所には取り付けしないでください。故障の原因となります。
	天井には取り付けしないでください。落下によりケガをすることがあります。
	電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実に行ってください。誤った配線工事は、漏電・感電や火災の恐れがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
	本体の取付工事は充分強度のあるところを選んで行ってください。落下によりケガをすることがあります。
	ファンや部品の取り付けは確実に行ってください。落下によりケガをすることがあります。
	引きひもはゆっくり確実に引いてください。故障や感電の原因となります。
	掃除の際モーター・コンデンサー・スイッチ等の電気部品は水に浸したりしないでください。感電・故障の原因になります。
	運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れしないでください。ケガの恐れがあります。
	長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
	ご使用中に異常「回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い」等が発生したら直ちに使用をやめ電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の恐れがあります。

仕様

性能表	形名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m ³ /h)	騒音 (dB)	重量 (kg)
	ST-300	100	50/60	29.5/31.5	1000/1000	41/40	2.4

※性能表は JISC9603 に基づく製品単体の値です。
※騒音値は無音室での測定値です。実据付条件では反響音などを含まため高くなります。

アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店または専門施工店より必ず保証書の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。保証書の記載内容により修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理については販売店または専門施工店にご相談ください。
- ④日本電興株式会社は依頼店からの注文により補修用性能部品を供給します。換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店または専門施工店か本書に記載の日本電興株式会社へお問い合わせください。

一般用換気扇 保証書

形名	ST-300	製造年月	本体に記載
保証期間	お買上げ年月日： 年 月 日より1年間 (本体)		
お客様	ご芳名 様 TEL	ご住所 〒	
販売店	店名 TEL	住所 印	

本書は本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちににお買上げの販売店へお申し出ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

< 無償修理規定 >

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無償修理いたします。
 2. ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、下記に記載の日本電興(株)各販売店へご相談ください。
 3. 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
(イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の転倒、取り付け場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
(ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
(ト) 取扱説明書で禁止されている設置をされた場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

※この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権限を制限するものではありません。

日本電興株式会社 〒486-0912 愛知県春日井市高山町2丁目31-5
TEL 0568-34-6688 FAX 0568-34-6611

無断複製・転載禁止 2020.08

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体に表示しています。

	【製造年】 本体に西暦4桁で記載 【設計上の標準使用期間】 8年 設計上の標準使用期間を超えて使用されると経年劣化による発火、けが等の事故に至る恐れがあります。 【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。
---	---

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度等の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。

- 「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件

JIS C 9921-2

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取扱取付説明書による
負荷条件		定格負荷 (換気扇)	取扱取付説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間 台所 2,410時間/年 居室 2,193時間/年	

注記 表の温度20℃・湿度65%は、JIS C9603の試験状態を参考としている。

●この製品は、常時換気(24時間連続換気)対応ではありません。

異常が生じた時

ご注意

ご家庭での修理は危険ですのでおやめください。

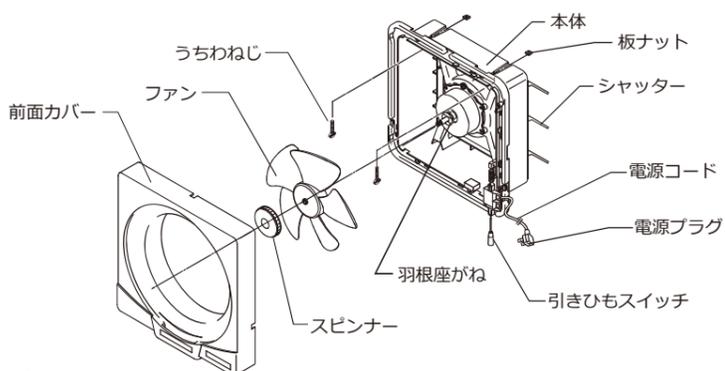
●本機が動作しない場合、次の表の点検事項を確認していただき、それでもなお異常のある場合は、事故防止のため使用を中止し電源を切り、お買い求めの販売店または専門施工店にご相談ください。

異常内容	点検事項
引きひもスイッチを引いてもファンが回転しない。	●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。 ●ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常な音がする。	●スピナーがゆるんでいませんか。 ●本体・前面カバーは確実に取り付けられていますか。 ●ファンに何か当たっていませんか。

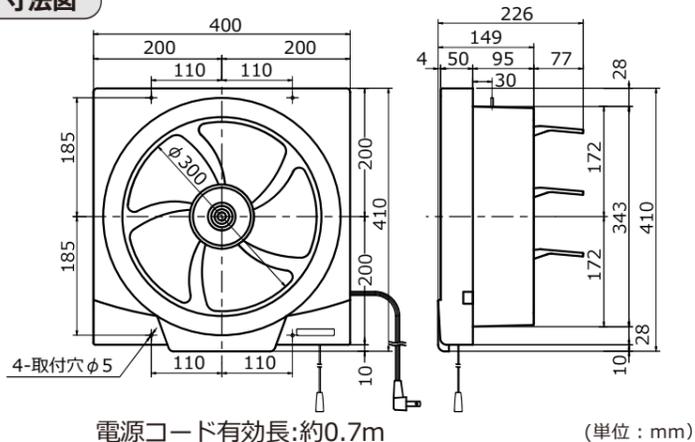
長期ご使用の換気扇の点検を

 愛情点検	ご使用の際このような症状はありませんか？ <ul style="list-style-type: none">・電源を入れても時々ファンが回転しないことがある。・回転が遅い。または回転が不規則である。(排気が弱い)・運転中に異常な音や振動がする。・「焦げ臭い」におい「がする。・その他の異常がある。	ご使用中止 このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源(ブレーカー)を切り、必ず販売店または弊社窓口にて点検・修理を依頼してください。
---	---	---

各部の名称

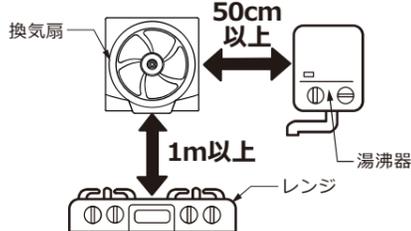


寸法図



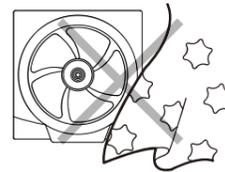
取り付け時のご注意

取付位置の選びかた



ご注意

カーテン等の近くには取り付け
ないでください。



- レンジから1m以上離してください。
- 湯沸器からは50cm以上離してください。
- 換気扇の対面に新鮮な空気を取り入れる給気口を設けてください。
- 直接風雨があたるのを防ぐため、屋外フード(別売品)を取り付けてください。



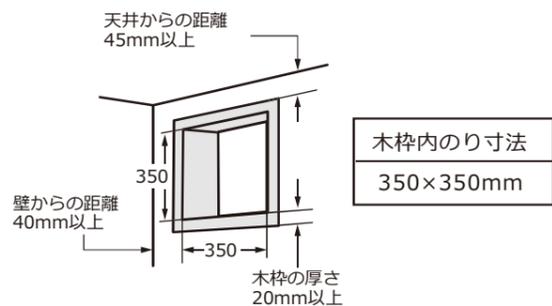
- 警告**
- 本製品は樹脂部品を含む製品です。キッチンフード内には設置しないでください。
 - カーテン等の巻き込みの原因になるような物の近くに取り付けしないでください。
 - 高気密住宅・外風の強い中高層階などには設置しないでください。

- 換気扇付近の温度が、40℃以上になる場所には取り付けしないでください。(変形したりモーター故障の原因となります。)
- 天井面には取り付けしないでください。(落下により、ケガをする恐れがあります。)
- コンクリートなどの壁穴に、木枠を用いずに直接本体を取り付けしないでください。(木ねじなどがきかず取り付けが不十分となり、本体が落下する恐れがあります。)
- 電源は必ず正しく配線された単相100Vの専用コンセントをご使用ください。
- 効率よく換気するために、天井近くの壁に取り付けてください。

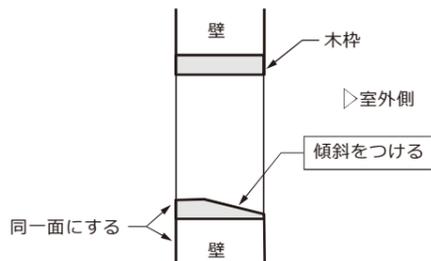
取り付けかた

木枠の取り付け

- 右図の寸法に合わせ木枠をつくり、壁に取り付けてください。

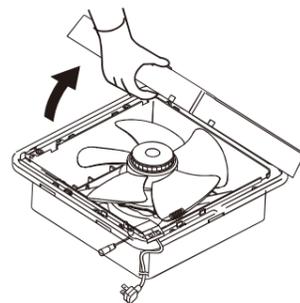


- 雨水が浸入するのを防ぐため、木枠下部の室外側を図のように傾斜させてください。

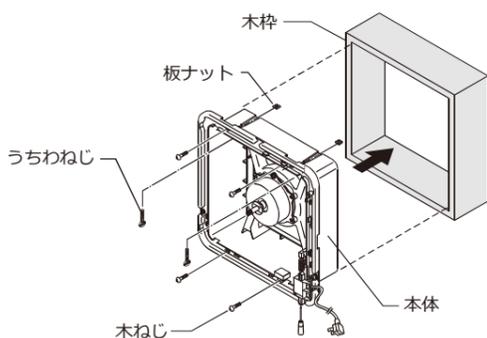


換気扇の取り付け

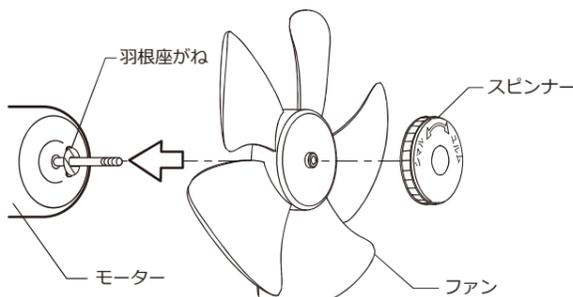
- 1 前面カバー中央下部に手を入れ手前に引き、持ち上げて前面カバーを外し、次にスピナーを『ユルム』の方向に回して外し、ファンを本体から抜き取ってください。



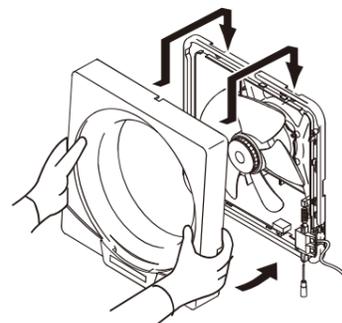
- 2 本体を木枠にはめ込み、付属のうちわねじで本体上部2ヶ所を固定するか、付属の木ねじで上下左右4ヶ所を確実に締め付けて固定してください。



- 3 ファンをモーターのシャフトに差し込み、ファンの溝と羽根座がねが合う位置で確実にはめ込み、スピナーを「シマル」の方向に回して締め付けてください。



- 4 前面カバー上部2ヶ所のツメを本体に引っかけて下部を押しはめ込んでください。



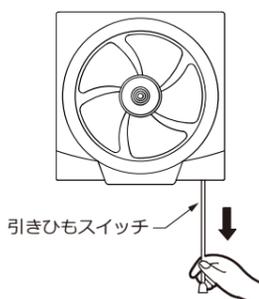
使いかた

- 運転** ●電源プラグをコンセントに差し込み、引きひもスイッチ(電源スイッチ)を下にゆっくり引くとシャッターが開き、ファンが回転して換気を開始します。

- 停止** ●再度引きひもスイッチを引くと、シャッターが閉じ、ファンが止まります。

ご注意

- 引きひもを斜めに引いたり、必要以上に強く引いたりすると前面カバーが外れたり、シャッターが開かなかつたり、スイッチが故障することがありますので、必ずまっすぐ下に引いてください。

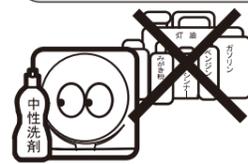


お手入れのしかた



お手入れの際は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜くか、分電盤のブレーカーを切ってからおこなってください。

お手入れは中性洗剤で



- アルコール・シンナー・ベンジン等を使用しないでください。変色や傷やひび割れの原因となります。

水をかけないで



- モーター等の電気部品に水をかけないでください。絶縁不良となり、漏電等の原因となります。

ご注意

本体やファンなどにホコリや汚れが付着したままご使用されますと、風量低下や異音の原因になります。目安として約1ヶ月に1度の掃除・点検をお願いします。

- 換気扇が汚れてきましたら、次の手順で各部を取り外し、掃除をしてください。
前面カバー=前面カバーの下部中央を持って手前に引き、持ち上げて外してください。
スピナー・ファン=スピナーを「ユルム」の方向に回してゆるめ、ファンを本体から抜き取ってください。
本体=本体の上下左右4本の木ねじは外し、本体内側の上部2本のうちわねじはゆるめて、木枠から本体を外してください。
- 前面カバー・スピナー・ファンは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから、きれいな水で洗い、よく乾かしてください。
 本体は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して絞った布でふきとった後、洗剤が残らないようによくふいてください。
- お手入れ完了後は、「取り付けかた」の手順で取り付け、正常に運転するか確認してください。